

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320232	X-21-B-1-320232	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
中国語 2cA	寺沢 一俊			【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

中国は近年めざましい経済発展を遂げ、世界の国々に様々なかたちで大きな影響力を持つようになった。隣国である日本においても中国による即応性のあるコミュニケーション能力がますます必要となっている。中国語のコミュニケーション能力は「聞く・話す・読む・書く」に大別できるが、それぞれが密接な関係をもっている。本講義ではこのコミュニケーション能力を支える発音・声調の苦手を克服し、より標準的な発音習得を目指すとともに、既習の単語・慣用表現・文法事項を新しく学ぶ事柄と関連させて応用発展させたい。「音読する・聞く・発話する」の練習にできるだけ多くの時間を充たし、中国語の運用能力を向上させたい。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第一課・第二課：発音と声調の復習
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にテキスト文を音読して、DCを聞くこと。練習問題の解答をすること。

第2回

【授】第三課：子音と母音の復習
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習としてテキスト本文を暗誦すること。

第3回

【授】第四課：動詞述語文
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第4回

【授】第五課：形容詞述語文
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第5回

【授】第六課：所在の表現・疑問詞疑問文
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第6回

【授】第六課：所在の表現、疑問詞疑問文
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第7回

【授】第七課：存在と所有の表現
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第8回

【授】第八課：完了表現、連動文
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第9回

【授】第九課：可能表現、比較文、前置詞
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第10回

【授】第十課：二重目的語、授受を表す前置詞
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第11回

【授】第十二課：方向補語
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第12回

【授】第十三課：結果補語
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第13回

【授】第十四課：処置式、受動表現
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第14回

【授】第十五課：使役表現、可能補語
【前・後】【必要な時間：1時間以上】事前にDCを聞いてテキスト文を音読し、練習問題の解答をすること。復習ではテキスト本文を暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第15回

【授】まとめ
【前・後】【必要な時間：1時間以上】復習に1時間以上使うこと。学習した内容について再度整理しておくこと。

第16回

【授】期末試験
【前・後】主としてテキストの課文と練習問題から出題する。ピンイン符号と漢字の読み書きも練習しておくこと。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							20
演習							
その他							

成績評価は出席率、暗唱課題の達成度、小テスト、授業中の積極的な学習態度、期末試験などの結果を総合的に判断する。小テストはチェックをしてから返却する。

教科書参考書

教科書：張勤著「中国語の教室」白帝社 2000円+税 参考書：相原茂著「Why?に答える はじめての中国語の文法書」同人社

受講に当たっての留意事項

学んだ単語や文は正確な発音で、流暢に読めるように普段から努力すること。さらに音読を繰り返して暗誦できるようにすること。暗誦ができたからピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

学習到達目標

発音の苦手を克服し、より正確に、より流暢にテキスト文を読めるようにしたい。さらにテキスト本文を暗誦し、暗誦した内容はピンイン符号と漢字で書けるようにしたい。既習の文法事項は運用できるレベルまで応用力を高めたい。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習